

財産目録・収支の明細書
記載例(法人ver.)

※財産目録・収支の明細書は、**猶予を受けようとする金額が100万円以上**の場合、提出が必要となります。

(別記様式オ01)



令和2年 6月 29日

財 産 目 録

1 住所・氏名等

住所所在地	新宿区西新宿X-X-X	氏名称	主税電気株式会社
-------	-------------	-----	----------

2 財産の状況

(1) 預貯金等の状況

※満期日が1週間以上先の定期預金は、「(3) その他の財産の状況」に記載するため、「(1) 預貯金等の状況」には記入しません。

金融機関等の名称	預貯金等の種類	預貯金等の額	金融機関等の名称	預貯金等の種類	預貯金等の額
手持ち現金	現金	600,000 円	B信用金庫△△支店	当座	20,000 円
A銀行〇〇支店	普通	450,000 円			円
A銀行〇〇支店	当座	1,060,000 円			円
預 貯 金 等 合 計 (A)					2,130,000 円

(2) 売掛金・貸付金等の状況

売掛先等の名称・住所	種類	回収予定日	回収方法	売掛金等の額
A機器株式会社 〇〇市△△町X-X-X	売掛金	XX・7・10	振込	XXXXX 円
株式会社B電子工業 〇〇市△△町X-X-X	貸付金	XX・7・16	振込	XXXXX 円
C精密工業株式会社 〇〇市△△町X-X-X	売掛金	XX・7・25	小切手	XXXXX 円
Dエレクトロニクス株式会社 〇〇市△△町X-X-X	貸付金	XX・7・20	手形	XXXXX 円

(3) その他の財産の状況

財 産 の 種 類	担保等	直ちに納付に充てられる金額
国債・株式等 株式会社〇〇〇 上場株式200株	<input type="checkbox"/>	0 円
不動産等 工場の土地建物(〇〇県△△市XX町X-X-X)	<input type="checkbox"/>	0 円
車 両 事業用車両3台 (練馬330あXXX、練馬330あ□□□□、練馬330あ△△△△)	<input type="checkbox"/>	0 円
その他財産 (敷金、保証金、保険等) A銀行〇〇支店(定期預金400,000円、満期日x□年10月31日) 営業所敷金(1,000,000円)、〇〇生命保険	<input type="checkbox"/>	0 円
合 計 (B)		0 円

(4) 借入金・買掛金の状況

借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了(支払)年月	追加借入の可否	担保提供財産等
A銀行〇〇支店	15,000,000 円	350,000 円	X△ 年 3 月	可・ <input checked="" type="radio"/> 否	工場土地家屋、定期預金
B信用金庫△△支店	1,800,000 円	150,000 円	△△ 年 5 月	可・ <input checked="" type="radio"/> 否	
	円	円	年 月	可・否	

3 当面の必要資金額

項 目	金 額	内 容					
事業支出 (法人等の場合)	2,500,000 円	仕入	1,400,000 円	従業員給与	200,000 円	役員報酬	200,000 円
		家賃等	300,000 円	諸経費	100,000 円	借入返済	100,000 円
生活費 (個人の場合)	0 円	生計を一にする家族の人数(申請者本人を含む)	その他ローン(事業用を除く)	医療費・教育費・養育費	家族等の収入・家族等からの借入等(マイナスで記入)		
		人	円	円	円	円	
収入見込 (分割納付1回目に用いる収入以外)	0 円	※第1回目の分割納付を開始するまでに、分割納付の原資となる収入以外の収入がある場合のみ記入します。					
(支出見込) - (収入見込) (C)	2,500,000 円	マイナスになった場合は0円					

※(C)は、以下4②「当面の必要資金額」欄へ転記

マイナスになる場合は「0円」と記入します。

4 現在納付可能資金額

①当座資金額(A)+(B)	②当面の必要資金額(上記(C)から転記)	③現在納付可能資金額(①-②)
2,130,000 円	2,500,000 円	0 円



収支の明細書

1 住所・氏名等

住所所在地	東京都新宿区西新宿X-X-X	氏名称	主税電気株式会社
-------	----------------	-----	----------

2 直前1年間における各月の収入及び支出の状況

年月	①総収入金額	②総支出金額	③差額(①-②)	備考
R1年 6月	4,400,000 円	6,420,000 円	-2,020,000 円	製造用機器の故障による修繕費として300万円の臨時的な支出があったため。
R1年 7月	5,050,000 円	4,152,000 円	898,000 円	臨時的な収入があれば記載します。
R1年 8月	4,900,000 円	4,100,000 円	800,000 円	
R1年 9月	5,400,000 円	4,275,000 円	1,125,000 円	事業用車両の売却代金として30万円の臨時的な収入があったため。
R1年 10月	5,100,000 円	4,170,000 円	930,000 円	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した月については、その旨を記入します。
R1年 11月	4,900,000 円	4,295,000 円	605,000 円	
R1年 12月	4,700,000 円	4,030,000 円	670,000 円	
R2年 1月	4,700,000 円	4,030,000 円	670,000 円	新型コロナウイルス感染症の影響による収入減
R2年 2月	3,800,000 円	4,200,000 円	-400,000 円	
R2年 3月	3,600,000 円	4,100,000 円	-500,000 円	
R2年 4月	2,600,000 円	3,300,000 円	-700,000 円	
R2年 5月	2,000,000 円	2,500,000 円	-500,000 円	

3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)

☑ 申請者が法人等の場合				☐ 申請者が個人の場合			
売上		2,500,000 円	仕入		1,400,000 円	生計を一にする家族の人数(申請者本人を含む)	
		円	従業員給与		400,000 円	住居費(家賃・住宅ローン・駐車場代)	
		円	役員報酬		0 円	食費	
		円	家賃等		300,000 円	被服費	
		円	諸経費		100,000 円	水道光熱費・通信費・新聞代(ネット料金含)	
		円	借入返済		100,000 円	こづかい・交際費等	
		円	社会保険料(健康保険、厚生年金)		200,000 円	保険掛金	
		円			円	その他ローン(事業用を除く)	
		円			円	医療費	
		円			円	教育費・養育費	
		円			円	家族等の収入・家族等からの借入等(マイナスで記入)	
		円			円		
①収入合計		2,500,000 円	②支出合計		2,500,000 円	①収入合計	
		円			円	②支出合計	
納付可能基準額(①-②)(A)		0 円	納付可能基準額(①-②)(A)		円		

4 今後1年以内における賞与等の臨時的な収入及び支出の見込金額

	内容	年月	金額
臨時収入	Dエレクトロニクス株式会社への貸付金の回収	R2年 12月	200,000 円
		年 月	円
		年 月	円
		年 月	円
臨時支出	電子部品組立機械の老朽化による新規購入費用	R2年 6月	450,000 円
	工場施設内の電気設備の定期点検費用	R3年 2月	200,000 円
		年 月	円
		年 月	円

(記載例)

5 今後1年以内に納付すべきことが見込まれる国税及び地方税等 (B)

年	月	税目	金額	年	月	税目	金額
R2	年 6 月	固定資産税	XXXXX 円	R2	年 12 月	固定資産税	XXXXX 円
R2	年 7 月	源泉所得税	XXXXX 円	R3	年 1 月	源泉所得税	XXXXX 円
R2	年 9 月	固定資産税	XXXXX 円	R3	年 2 月	固定資産税	XXXXX 円
R2	年 11 月	消費税及び地方消費税(中間分)	XXXXX 円	R3	年 5 月	消費税及び地方消費税(確定分)	XXXXX 円

6 家族(役員)の状況

続柄(役職)	氏名	生年月日	収入・報酬(月額) (専従者給与を含む)	職業・所有財産等
代表者	主税 太郎	昭和XX年 X 月 XX 日	200,000 円	
		年 月 日	円	
		年 月 日		
		年 月 日		

法人の場合は全ての役員についてその役職、氏名、生年月日、月の報酬額及び所有財産等を記入します。

源泉徴収する所得税等の控除前の金額を記入します。

7 分割納付年月日及び分割納付金額

納付年月日 (C)	①納付可能基準額	②季節変動等に伴う増減額	③臨時的入出金額	④国税等	⑤分割納付金額(D) (①+②+③-④)
R3 . 6 . 30	円	円	円	円	10,000,000 円
. .	円	円	円	円	円
. .	円	円	円	円	円
. .	円	円	円	円	円
. .	円	円	円	円	円
. .	円	円	円	円	円
. .	円	円	円	円	円
. .	円	円	円	円	円
. .	円	円	円	円	円
. .	円	円	円	円	円
. .	円	円	円	円	円
. .	円	円	円	円	円
. .	円	円	円	円	円

納付可能基準額が0円以下となる場合は、①~④の記載を省略して差し支えありません。

【備考】

--